

猪名川上流広域ごみ処理施設組合

森の泉

<編集・発行>

猪名川上流広域ごみ処理施設組合
事務局総務課

〒666-8501

兵庫県川西市中央町12番1号 川西市役所内

電話：072-740-1237 (直通)

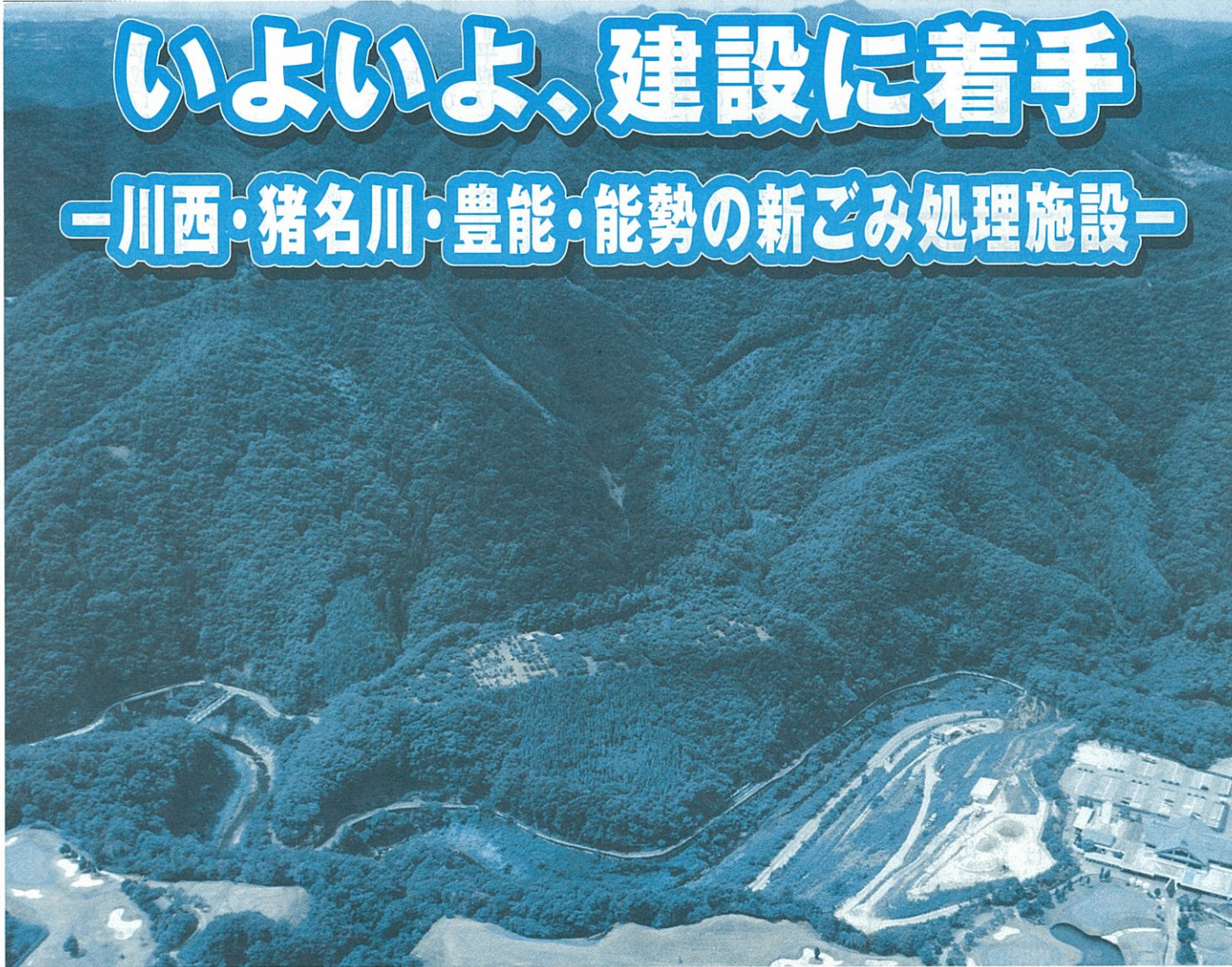
072-740-1238 (FAX)

http://www.morinoizumi.or.jp/

平成17年5月9日
No.9

いよいよ、建設に着手

—川西・猪名川・豊能・能勢の新ごみ処理施設—



(建設予定地全景)

平成19年度の完成目指して

新ごみ処理施設の建設が始まりました。広域ごみ処理施設組合は、国崎小路地内での土地造成工事とごみ処理施設建設工事に本年4月から本格的に着手しています。

工事着手までのあゆみ

あれから6年

川西市、猪名川町、豊能町、能勢町の1市3町が、環境を共有する地理的背景のもと、共同で新しいごみ処理施設を建設し、管理運営を行っていく方向での協議についての基本合意が平成10年9月に行われてから6年と7カ月。また、平成12年8月の「猪名川上流広域ごみ処理施設組合」の設立から4年8カ月、様々な協議や手続を経て、ついに工事着手の運びとなりました。

べー155回の会議

1市3町の基本合意以降、各市町議会や組合議会また、住民の皆さんや学識経験者を交えたごみ処理施設整備検討委員会や焼却方式検討委員会、これらの報告を踏まえて設置したフォローアップ委員会、そしてその他の会議を含めこの事業の推進に関しては、のべ155回もの会議を開催し、いろいろな厳しいご意見や議論を経て今日に至っています。

環境アセスメント

この事業が環境に及ぼす影響を総合的に評価するため、組合の環境影響評価の実施に関する条例に基づき、平成13年に着手し、3年後の昨年11月に評価書の縦覧を行い、一つの区切りができました。

土地の取得

国崎小路の土地約33・8ヘクタールを事

業区域と決定し、現時点で条件整備ができていない1筆を残し、全体の約93%の買収が完了しています。

未買収の1筆については、当面は借地対応を予定していますので施設の建設には支障はありません。

一日も早い完成を

現在の1市3町のごみ処理の状況を見てもみすと、川西市では南部と北部の2カ所の処理センターで焼却処分を中心として処理をしていますが、南部処理センターは26年、北部処理センターも20年を経過して、施設の老朽化が進んでいます。また、猪名川町のクリーンセンターも18年を経過しており、豊能町、能勢町では廃炉により近隣他市に焼却処理を依頼しています。このように、いずれの市町においてもごみ処理が逼迫した状況にあり、一日も早い新処理場の完成が望まれています。

そして、環境負荷の面でも古い施設で処理を継続するより、住民の皆さんと一緒に決めた厳しい基準を守る新しい施設での処理が待たれています。

今後の取組み

今後この事業を円滑に進めていくため、学識経験者や住民委員からなる、「環境保全委員会」を発足させ、工事の状況や完成後の施設の稼働状況について、安全、安心の面から住民の皆様の意見を反映するなど、すばらしい施設の建設等に向け取り組んでいきます。